

ふじた

新年のご挨拶
岡崎医療センター工事進捗報告
新任教授のご紹介
ASEAN病院視察報告
Information



F U J I T A H E A L T H U N I V E R S I T Y H O S P I T A L

新年のご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
皆様には、日頃より当院をご支援いただいておりますことに心から御礼申し上げます。

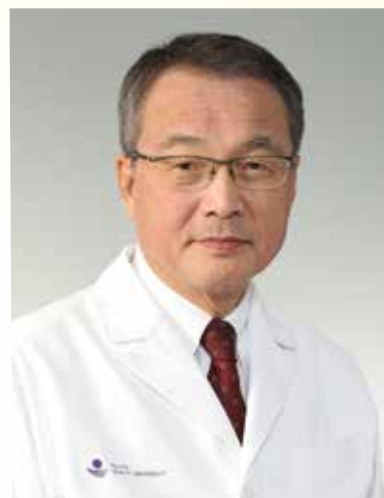
現在の医学・医療にとって、今後さらに活性化と思われる領域として、「がん医療」「人工知能の活用」「ロボット医療」「再生医療」の4領域があげられます。

がん医療につきましては、当院は地域がん診療連携拠点病院（高度型）に東海北陸地域で2施設のうちの1施設に指定されております。「ロボット医療」につきましては、特にダヴィンチを用いた低侵襲ロボット支援手術は既に2,600件を超え、消化器外科・泌尿器科・呼吸器外科をはじめ、婦人科・耳鼻科・心臓外科などロボット手術が可能なるほとすべての領域に対応できる体制が整っております。また、リハビリ領域のロボットを用いた治療も世界的なレベルで行われており、トヨタ自動車と共同開発した歩行練習用ロボットは厚生労働大臣賞を受賞しました。

いよいよ今年4月には、JR岡崎駅南部に、藤田医科大学岡崎医療センターが開院いたします。400床高度急性期総合病院である同センターは、岡崎・幸田地域周辺の急性期医療を担い、24時間365日対応できる救急とがんおよび手術治療を軸にした、質の高い急性期医療を地域に提供していくことを目指しております。

皆様に明るく快適な療養環境と、より安全で質の高い医療の提供ができますよう、本年も病院職員一丸となり、地域医療の向上を目指してまいります。

引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



藤田医科大学病院 病院長 湯澤 由紀夫

2020年4月の 岡崎医療センター開院まで、 残りわずかとなりました。

建物はほぼ完成しており、現在は外構工事をしております。

地域の皆さまの安全を守る24時間365日の二次救急医療と、ダビンチをはじめとする大学病院ならではの高度な医療を、西三河南部東医療圏の皆さまへ提供します。

施設概要

- 場 所** | 愛知県岡崎市針崎町字五反田1番地
(岡崎駅南土地区画整理事業48街区1画地)
- 敷地面積** | 29,717.19㎡
- 建築面積** | 8,685.15㎡ ※病院本体面積
- 延べ面積** | 37,663.60㎡ ※病院本体面積
- 階 数** | 地上8階(病棟は7階まで)
- 構造形式** | 鉄骨造(免震構造)
- 病 床 数** | 一般病床400床
- 診療科目** | 救急科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、内科、放射線科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、乳腺外科、泌尿器科、小児科、皮膚科、腫瘍内科、耳鼻いんこう科、婦人科
全24科
※以下の診療科は入院患者さんのみ
心臓血管外科、病理診断科、眼科、リハビリテーション科、精神科、歯科、麻酔科
- 駐車台数** | 一般488台
- 財政支援** | 岡崎市・幸田町

診療時間等

項 目		岡崎医療センター
診療時間	月曜日～金曜日	8:45～17:00
	土曜日	8:45～12:30
初診受付時間		8:15～11:30
自動再来機稼働時間	予約がある場合	7:30～17:00
	予約がない場合	7:30～11:30
面会時間	平日・土曜日	13:00～20:00
	日曜日・祝日	10:00～20:00

岡崎医療センターの特徴

1

岡崎・幸田地域で求められている 「救急医療・がん診療」に注力

- 二次救急の受け入れを強化。24時間365日、地域の方々に頼っていただける病院として診療を行います。また、開院時より、ダビンチやPET-CTを導入し、最先端がん診療を提供します。

2

藤田学園の人員と資源を活用し、 開院当初から質の高い医療を担保

- 藤田医科大学で教育を受けた医師・看護師等の優秀な医療スタッフを岡崎医療センターに派遣し、大学病院ならではの高度な医療技術を提供します。
- 検査は一部を除き、第1教育病院で解析、機材滅菌も中央滅菌を行うことで、人員と資源を集約して質を担保し、より手厚い患者さん対応を可能とします。
※検査・滅菌作業の中央化はばんだね病院も含んだ3病院間で行います

3

藤田医科大学病院群の 共通ネットワークの活用

- 藤田医科大学病院群で共通の電子カルテを導入し、診療記録や画像データを共有。病院医師間のカンファレンスを実施し、オールフジタで、患者各個人に最適な医療を提供します。
- 第1教育病院と岡崎医療センター間で、AIを活用した手術室運用、さらに5G専用回線を導入した遠隔医療を視野に入れています。
- 大手医療メーカーとともに共同研究開発を行います。

新任教授のご紹介



肝胆膵内科

教授 廣岡 芳樹

消化器内科領域の臓器・疾患は多種多様です。私は肝臓・胆道・膵臓を専門とし、中でも膵臓と胆道の癌を中心に診療・研究して参りました。最近は、難治癌の代表である膵臓癌の患者さんが増えています。今後、膵臓癌の早期診断・早期治療さらに新規治療法の開発を進め、患者さんにとって最善の診療を目指したいと考えております。

略歴

1986年 3月 名古屋大学医学部卒業
1986年 6月 半田市立半田病院研修医
1990年 4月 名古屋大学医学部 第二内科医員
2000年 2月 名古屋大学光学医療診療部 助手
2003年 9月 名古屋大学光学医療診療部 講師
2009年 7月 名古屋大学光学医療診療部 准教授
2015年 4月 名古屋大学光学医療診療部 部長 准教授
2019年 4月 藤田医科大学 肝胆膵内科 臨床教授
2019年10月 藤田医科大学 肝胆膵内科 主任教授



整形外科

教授 藤田 順之

頰椎症性脊髄症や腰部脊柱管狭窄症などの加齢性の脊椎疾患、後縦靭帯骨化症や黄色靭帯骨化症などの指定難病、特発性側弯症などの小児脊椎まで幅広く診療しています。加齢性の脊椎疾患に対しては、手術による痛みの緩和や麻痺の改善だけでなく、健康寿命の延伸も提唱しています。

略歴

2000年3月慶應義塾大学医学部卒業、同年4月慶應義塾大学医学部整形外科学教室入局。2007年慶應義塾大学医学部博士課程修了、医学博士号取得。2010年米国Thomas Jefferson大学整形外科留学。2012年国際医療福祉大学塩谷病院講師。2013年慶應義塾大学医学部整形外科学教室助教。2017年同専任講師。2019年10月から現職。

専門分野

脊椎全般、特発性側弯症をはじめとする脊椎変形

ASEAN日本社会保障 ハイレベル会合の病院視察報告

2019年12月5日にASEAN10ヶ国と韓国・中国の社会福祉政策担当行政官、保健政策担当行政官の方々が、藤田医科大学病院に視察にみえました。

健康長寿を実現する社会の構築を推進するための保健医療・社会福祉・雇用分野の連携に注目し、日本におけるこれまでの経験や政策を共有しつつ、参加者それぞれの専門知識や経験に基づき、議論を行うことを目的として、第17回ASEAN日本社会保障ハイレベル会合が開かれ、その一環として当院のリハビリテーションセンターやB棟5階の回復期リハビリテーション病棟などを見学されました。



患者さん向けがんセミナー

藤田医科大学病院外来棟6階(6-2セミナールーム)

2/18(火)

11:00~12:00

子宮がんの診断と治療
むくみへの対処方法

3/12(木)

11:00~12:00

胃がんの外科的治療と栄養管理

いこいの広場コンサート

藤田医科大学病院B棟1階 ホスπιタルパサージュ

2/8(土)

14:00~15:10

ヘルマンハーブとジャズピアノと
女声合唱とともに

3/14(土)

14:00~15:10

フラダンスと
アイリッシュ音楽とともに

詳細については、院内掲示ポスターにてご確認ください

Topics

院内カートを導入しました

患者さんの利便性向上のため、院内カートを導入しました。病院スタッフが運転し、後ろの席に1名の方に乗車いただけます。A棟からB棟までの廊下ホスピタルスパイン(全長約250m)にて運行しております。お気軽にご利用ください。

運行時間 平日 8:00~15:00
土曜 8:00~13:00

対象者 院内移動が困難な患者さん



院内ラジオ はじまりました

藤田院内ラジオ Fujita Hospital Radio

フジタイム

FUJI TIME



入院患者さんを対象にFUJITA-Wifiで聞くことができる院内ラジオを開局しました。初回は病院長インタビューと土曜日に開催している各種コンサートの様子を放送いたします。今後は2週間毎に更新し、病院内の新しい情報や医師のインタビューを放送したり、ボランティアスタッフによる朗読などのプログラムを考えております。詳細は院内掲示でお知らせいたします。ぜひお聞きください。